



同窓会だより

第7号
園校務局
享栄徳同窓会
〒480-1103
愛知県愛知郡長久手町
大字岩作字三ヶ峯1-32
TEL 0561-62-5000
FAX 0561-62-5549
E-mail :
dousoukai@eitoku-h.ed.jp

同窓会長
市村 洋幸



栄徳高等学校長
近藤 新一

同窓生の皆様へ

卒業生の皆様におかれましては、元気でご活躍されていることお慶び申し上げます。

卒業生の数も7千人に手が届くようとしている昨今、国内外をはじめ、様々な分野で評価を受け、ご活躍されていると伺っております。

私たちも幼稚園や保育園に始まり、学校を卒業するたび「母校」が

おり、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

先日、私の知人が「出身高校が廃校になることが決まった」と嘆いておりました。私の思い出の一つとして残っている阿智村の校舎にも、そことを「母校」と呼ぶ卒業生が多数います。それは、私が入学したころオレンジーションを兼ねた合宿でした、岐阜と長野の県境にある恵那山トンネルの麓にある阿智村にある校舎のことです。廃校を再活用し、合宿2日目には富士見台高原にハイキングに行きました。牛が放牧されており、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

又は「同じ先生に学ぶ」こと（人）という意味を持つています。従いまして、人はその成長のそれぞの過程で同窓生を持つことになります。さらに、若干意味は異なりますが同期生（同時に入社、同じ時期に研修を受けた）多くの人が持っていることだと思います。

同窓生の集まりが同窓会ですから、一人人が複数の同窓会に入加入していることが多いと思います。私自身でも、小・中・高・大学各段階の同窓会をはじめとして同期会まで含めると加入している会は相当な数になつております。それらの会は定期総会や定例会を開催しており、毎年いくつかの会に出席し、情報交換をしたり、在校時の生活を振り返ったりしながら互いに旧交を温めております。卒業後時間が経つにつ従い、いやな思い出は浄化され、楽しい思い出や懐かしさが徐々に膨らんで、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

本年で栄徳高校は創立25周年、すなわち創立以来四半世紀が経過するところになります。本校は昭和58年に享栄高等学校栄徳分校として開校され、2年後に栄徳高等学校として独立し今日にいたるものです。その間、社会に有為な人材を五千人以上送り出し、地域社会を始め各方面に高い評価をいただけるようになりました。これは皆様の在校中は無論のこと卒業後においてもたゆまぬ努力の賜物であると思い、皆様に深甚なる敬意を表するものです。

さて、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

で協力していくうではありませんか。さて、われらの母校である栄徳は、岐阜と長野の県境にある恵那山トンネルの麓にある阿智村にある校舎のことです。廃校を再活用し、合宿2日目には富士見台高原にハイキングに行きました。牛が放牧されており、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

又は「同じ先生に学ぶ」こと（人）という意味を持つています。従いまして、人はその成長のそれぞの過程で同窓生を持つことになります。さらに、若干意味は異なりますが同期生（同時に入社、同じ時期に研修を受けた）多くの人が持っていることだと思います。

同窓生の集まりが同窓会ですから、一人人が複数の同窓会に入加入していることが多いと思います。私自身でも、小・中・高・大学各段階の同窓会をはじめとして同期会まで含めると加入している会は相当な数になつております。それらの会は定期総会や定例会を開催しており、毎年いくつかの会に出席し、情報交換をしたり、在校時の生活を振り返ったりしながら互いに旧交を温めております。卒業後時間が経つにつ従い、いやな思い出は浄化され、楽しい思い出や懐かしさが徐々に膨らんで、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

で協力していくうではありませんか。さて、われらの母校である栄徳は、岐阜と長野の県境にある恵那山トンネルの麓にある阿智村にある校舎のことです。廃校を再活用し、合宿2日目には富士見台高原にハイキングに行きました。牛が放牧されており、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

又は「同じ先生に学ぶ」こと（人）という意味を持つています。従いまして、人はその成長のそれぞの過程で同窓生を持つことになります。さらに、若干意味は異なりますが同期生（同時に入社、同じ時期に研修を受けた）多くの人が持っていることだと思います。

同窓生の集まりが同窓会ですから、一人人が複数の同窓会に入加入していることが多いと思います。私自身でも、小・中・高・大学各段階の同窓会をはじめとして同期会まで含めると加入している会は相当な数になつております。それらの会は定期総会や定例会を開催しており、毎年いくつかの会に出席し、情報交換をしたり、在校時の生活を振り返ったりしながら互いに旧交を温めております。卒業後時間が経つにつ従い、いやな思い出は浄化され、楽しい思い出や懐かしさが徐々に膨らんで、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

で協力していくうではありませんか。さて、われらの母校である栄徳は、岐阜と長野の県境にある恵那山トンネルの麓にある阿智村にある校舎のことです。廃校を再活用し、合宿2日目には富士見台高原にハイキングに行きました。牛が放牧されており、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

又は「同じ先生に学ぶ」こと（人）という意味を持つています。従いまして、人はその成長のそれぞの過程で同窓生を持つことになります。さらに、若干意味は異なりますが同期生（同時に入社、同じ時期に研修を受けた）多くの人が持っていることだと思います。

同窓生の集まりが同窓会ですから、一人人が複数の同窓会に入加入していることが多いと思います。私自身でも、小・中・高・大学各段階の同窓会をはじめとして同期会まで含めると加入している会は相当な数になつております。それらの会は定期総会や定例会を開催しており、毎年いくつかの会に出席し、情報交換をしたり、在校時の生活を振り返ったりしながら互いに旧交を温めております。卒業後時間が経つにつ従い、いやな思い出は浄化され、楽しい思い出や懐かしさが徐々に膨らんで、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

で協力していくうではありませんか。さて、われらの母校である栄徳は、岐阜と長野の県境にある恵那山トンネルの麓にある阿智村にある校舎のことです。廃校を再活用し、合宿2日目には富士見台高原にハイキングに行きました。牛が放牧されており、尾根を歩き、息を切らせて山の頂に着くと草原が見渡せ、疲れが一気に吹き飛びました。その感動はいまでも忘れることができず、いまだも数年に一度はそこを訪れます。

又は「同じ先生に学ぶ」こと（人）という意味を持つています。従いまして、人はその成長のそれぞの過程で同窓生を持つことになります。さらに、若干意味は異なりますが同期生（同時に入社、同じ時期に研修を受けた）多くの人が持っていることだと思います。

同窓生の集まりが同窓会ですから、一人人が複数の同窓会に入加入していることが多いと思います。私自身でも、小・中・高・大学各段階の同窓会をはじめとして同期会まで含めると加入している会は相当な数になつております。それらの会は定期総会や定例会を開催しており、毎年いくつかの会に出席し、情報交換をしたり、在校時の生活を振り返ったりしながら互いに旧交を温めております。卒業後時間が経つにつ従い、いやな思い出は浄化され、楽しい思い出や懐かしさが徐々に膨らんで、同窓とは「同じ学校で学ぶ」

母校は今——教職員より



三輪 政春

卒業生の皆さんお元気ですか。栄徳高校は今年で二十五年目を迎えます。昨年の万博開催で、学校の周りもすいぶん変わりました。しかし、どの部活全入制が廃止されました。とにかく、生徒の通学もとても便利になりました。

校内で変わったことと言えば、昨年より開通に伴い、学校の前に「芸大通駅」ができました。しかし、どうやらこの部活も以前と変わることなく活発に行っています。これも卒業生の皆さんが築いてくれた良い伝統を後輩達が受け継いでいる証拠だと思います。休日には卒業生が学校を訪れ、部活の指導をしている光景をよく目にします。

私が栄徳高校で教鞭を執つて早いものでもう二十年が過ぎました。時の流れを感じる今日この頃です。私は、理系クラスの授業ばかりで、多くの卒業生を知っているわけではありませんが、自分の教えた生徒が各方面で活躍していることを聞くと、在学当時の様子が思い浮かび、懐かしく感じます。先日も、ある卒業生が一度は諦めた「一级建築士」の資格を取つたと聞き、大変

嬉しくなり、その日の晩酌が一杯多くなつてしましました。

このように皆さん方が頑張つている様子を聞くたびに、我々ももっとしっかりして、君たちの後輩を育てなければと勇気をもらう気がします。暇を見つけて学校を訪ねてください。

最後に、卒業生の皆さんのご活躍をお祈りいたします。



母校は今

鬼頭 信彦

栄徳高校に赴任してから

ら二十年以上が過ぎまし

た。今年度は、二年生の

担任として修学旅行に行

きました。卒業生の皆さんも高校の修学旅行にはいろいろな思い出があると思います。

私が赴任した当時の修学旅行は、スキー

学習でした。スキーの経験がなかった私は、

不安を抱えながら生徒の引率をしたことを

今でも思い出します。また、この修学旅行



白井 基起

毎日毎日乏しい力量の

精一杯のところで何とか

かんとか目の前の生徒た

ちと悪戦苦闘しながら、

それでも春先の農業試験場の畦道に土筆を

見つけて喜んだり、五訓の碑の上に留まつ

たり、そんなことを繰り返している間に、

私が栄徳にお世話になつてもう、20年の歳

月が経とうとしています。年齢を重ねるに

つけ、時の駆け足は加速度をより増して、

未だに地に足が着いていない私は、バタバ

タと流されてばかりの毎日です。卒業生の

皆さんお元気ですか。

今夏、私は、がむしゃらに突っ走つてき

た今までの自分自身をじっくりと見つめ返

す契機を神様から与えられて、息もつかず

に強引な歩みを重ねてきた来し方と、心と

身との声に耳を傾け、焦らないでゆっくり

歩を進ませるべき行く末を、病の苦しみの

中で気づくことが出来ました。私たちの経

験するひとつひとつの出来事は、確実に何

らかの意味を持つており、その出来事の

「点」が繋がって「線」になつた時、人はは

じめてその意味に気づき「生かされている」

ことを実感するのでしょう。私も、そんな

ことを考える歳になりました。

旧約聖書に「鉄は鉄によつてとがれ、人

はその友によつてとがれる(箴言27章17節)」

という言葉があります。生かされているこ

とに感謝を持ってそれに恥じぬよう、卒業

生の皆さん一人一人が、益々の切磋の上に

ご活躍されることを、長久手のあの職員室

からお祈りを捧げています。

(3) 平成19年2月19日

栄徳高同窓会だより

山下 義剛

卒業生の皆さんこんにちは。栄徳高校の教職に就き、今年で二十二年になります。現一年生が二十四回生になります。卒業生の子ども達が入学したりしています。

私は、回数は少なくなりましたが、柔道衣を着て生徒の練習相手となり怪我をしたり息切れしたりと、気持ちは若いつもりでも、体が正直になつてきていたる今日この頃です。生徒と練習でき無くなつたら、小・中学生を見て行きたいとも思っています。

「柔道を通して、自己研鑽をつませることによって社会に貢献できるような人材の育成をする。」勉強・柔道だけできても、人間として立派でなければ仕方ないし、実社会にでたときに良識と礼儀ぐらいは身につければいい。そんな思いで生徒達と接しています。

先日、二人の卒業生に町で偶然会いました。一人は花屋を営み、一人は3児の母となり一男を連れての買い物でした。その時に『先生に挨拶しなさい』と言っている姿、社会人・主婦として立派に頑張っているなあと頼もしく思えました。周知の通り、母校周辺は愛知万博を機に長久手インター・チャンジ・リニアモーターカーの開通により大きく変わり、学校行事も健脚会・十kmのマラソン大会が無くなり、修学旅行はスキーから沖縄、制服等も変わりましたが、良き伝統の「栄徳五訓」は引き継がれてい

ます。また、年齢は高くなりましたが大半の先生方は今もお見えになります。自分の成長した姿を見せに来ませんか。そして、先輩として後輩達に叱咤激励して下さい。お待ちしています。それでは、さようなら、お元気で。

『沖縄修学旅行』実施にあたり

(タクシードリーム)

2年目を迎えたタクシードリーム。生徒からの評判もますますのようです。

沖縄修学旅行において、平和学習というのは最も重要なテーマです。しかし大型バスで隊列を組んで見学できる施設には限りがあります。またこういった施設には多くの人が集まり、少なからず観光地化してしまっている感も否めません。

数年前の下見で、タクシードリーム案内の中、あまり表に出ないようなこぢんまりとした施設をみていて

平成18年

4月6日 入学式
4月10日 一学期始業式
4月19～4月21日 一年野外合宿・学習合宿

平成19年

1月4～5日 センター最終トレーニング
1月9日 始業式
A・Lテスト(1・2年)
9～12日 挨拶、身だしなみ重点指導週間
1月20～21日 大学入試センター試験
3年学年末考査
1月24～29日 同窓会入会式
2月20日 第22回卒業証書授与式
3月2～7日 1、2学年末考査
3月30日 終業式

もありますので、全てというわけにはいきませんが、こういう所こそ見学してほしいと思えるところが多くありました。

こうして始まつたタクシードリーム。今までは見ることのできなかつた本当の沖縄の姿に触れる事ができるようになりました。

また運転手さんの案内が驚くほど親切・丁寧で、生徒にとって貴重な体験となつたことは言うまでもありません。

このタクシードリーム、まだまだいろいろな可能性を持つていると思われます。今後生徒にとって一層貴重な体験となるべく、我々教員も研究を重ねて行きたいと思っております。

9～13日 学習合宿(Z組)
21～25日 夏期特別補習・A、Z組補習
9月1日 始業式 頭髪指導 A・Lテスト
1～7日 挨拶・身だしなみ重点指導週間
10月4日 体育大会
10月16～19日 身だしなみ指導強化週間
10月29～30日 文化発表会
11月1～10日 二学期中間考査
11月2～10日 文理適性検査(1年)
11月11～19日 進路ガイダンス(2年)
11月27日 修学旅行(カナダ)
12月5～9日 大学特別講座(3年)
12月7～10日 修学旅行(沖縄)
1月21日 進路説明会・学級懇談会(1年)
1月24日 進路チャレンジ(2年)
1月27日 進路ガイダンス(1年)
1月29日 二学期期末考査
1月30日 保護者会
2月22日 保護者会
2月25～28日 A・Z組、3年冬期特別補習
3月12日 職業講演会(1年)
3月14日 クリーンアップキャンペーン
3月15～16日 文化スポーツ大会
3月20日 終業式



『平成18年度学校行事』

4月6日 入学式
4月10日 一学期始業式
4月19～4月21日 一年野外合宿・学習合宿

6月1日 学園創立記念日
6月16日 合唱コンクール
7月3日 大学短大専門学校ガイダンス
7月10日～7月11日 球技大会
7月19～8月6日 第18回海外教育研修・ダニーバーケ校訪問(一部7月30日まで)
8月20日 終業式
8月21～8月10日 夏期特別補習・A、Z組補習
8月3～9日 学習合宿(A組)



第88回 全国高等学校野球選手権大会 愛知大会

硬式野球部

顧問

部長 竹橋 幸治
監督 中野 幸治

コーチ 爾牟田慎也(H15年卒)

創部16年が経過し、グランド設備も整い、部員一同練習に励んでいます。県大会ベスト8が最高成績ですが、近年は、県内外の強豪校とも試合が出来るまでに成長し、夢の実現に向けて努力の毎日です。OBの数

は14名となり、公式戦の時には親子で球場に足を運んで下さる方も数多く、力強い応援を背に受けながら試合が出来、ありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。昨年秋の県大会では、姉妹校の享栄高校との対戦となり4対0で惜敗しましたが、以前に比べますと、その差は確実に縮まっていることを実感しました。まだまだ夢実現には険しい道のりですが、強い意思を抱いて挑戦していきます。



サッカーレポート

囲碁将棋部の躍進にご声援をお願いします。

囲碁将棋部

囲碁将棋部顧問 松川 渉

囲碁将棋部の顧問を15年近くつとめていますが、これまで将棋を指す生徒ばかりで、囲碁を打つ生徒は稀であり、大会でも上位に入ることはありませんでした。しかし、昨年度より部活が全入制ではなくなり、本当に囲碁や将棋が好きな生徒が活躍しやすくなりました。今年の夏の全国大会に出場した三人、2年7組伊東潤一郎君、2年7組丹羽悠太君、1年8組前出悠皓君たちは、それぞれ6段、2段、6段と高校生としては秀でた力を持ち、このような選手が3人もそろうことは全国でも珍しいことです。

7月25日から、東京の日本棋院で開催された全国大会では団体、個人の双方で善戦

私たちサッカーレポートは、サッカー経験豊かなコーチの指導の下、選手20名、マネージャー2名で活動しています。主に長久手スポーツの杜で練習を行っており、生徒たちは毎日授業が終わると自転車で練習場所に出かけます。今年度より部活として活動を始めたばかりで、まだ経験不足ですが、8月に行われた全国高校サッカー選手権尾張地区予選で公式戦初勝利を得ることができました。これからも技術の向上と公式戦でのさらなる勝利、そして県大会出場を目指して練習に励んでみます。



伊東君は11月11日の東海大会でも再び3位に入り、3月24日に大阪で開催される全国大会出場が決まっています。将棋でも部長の2年7組浜村君らが県大会で上位にいるなどがんばっています。一日ごとに成長していく彼らに今後ともご声援をお願いします。

栄徳高同窓会だより

第一十一回 同窓会入会式

同窓会入会式が、卒業式を控えた平成十八年二月十八日に同校体育館で挙行されました。

同窓会役員の砂子尚範氏が「卒業して様々な進路に進んでも栄徳五訓を元に、プライドを持って生活して下さい」との趣旨の祝辞が送られました。

記念品は同年行われた愛知万博に卒業生がボランティアとして参加したこともあり、愛知万博のマスコット（モリゾー・キッコロ）の付いた置時計が贈られました。

平成十七年度 第六回 総会

平成17年8月20日(土)午後5時30分より、

第6回栄徳高校同窓会総会が、名古屋市千種区の浩養園で盛大に行われました。

総会を始めるに当たって、市村会長、近藤校長及び堀理事長の挨拶があり、学校の近況等を知ることができました。

総会は少し堅い雰囲気がありますが、事業報告や決算報告等がとり行われ、懇親会へと続きました。

我が校は、創立されてから23年が経過し、卒業生における世代の層の厚みを増しつつあり、様々な世代の卒業生が恩師を囲み、楽しい一時を過ごしました。

まだ参加されたことのない皆さんも、こ

の同窓会総会へ気軽に足を運んでいただきたいと思います。

また、このタイミングに合わせて、クラス会を開催してみるのも妙案と考えます。

同窓会は3年毎に開催されており、通例であれば、次回が平成20年8月頃となります。開催の案内は、同窓会ホームページに掲載されていますので、見逃さないように確認をお願いします。

それでは、皆さんの参加を心よりお持ち申し上げます。

同窓会役員

会長	市村 洋幸 (2回生)
副会長	松原 智則 (1回生)
副会長	越野 康男 (3回生)
書記	山村 良子 (3回生)
書記	河村明日香 (旧姓..遠山・10回生)
書記	加納 慎 (学校・14回生)
書記	神藤 晴信 (学校)
書記	砂子 尚範 (6回生)
幹事	渡邊 妙穂 (4回生)
幹事	樋江井浩司 (3回生)
幹事	藤田 政弘 (9回生)
幹事	太田 雅伸 (9回生)

2回生

春 田 尚 志

(瀬戸市消防本部消防士)

栄徳高校のみなさん、お元気ですか
私は現在、瀬戸市消防本部の消防士として瀬戸市民の安全・安心を守っています。

私が消防士になつて18年が経過しました
が、まず始めに「現場」の第一線で6年間活動しました。その後、通信指令室(主に119番通報を受ける係)で6年間、総務課で5年間、

現在配属されている消防課では主に「予防」を担当しております。予防という仕事は、まことに消防士になつてしまつたのかもしれません。

現在配属されている消防課では主に「予防」を担当しております。予防といふ仕事は、まず、火災を未然に防ぎ、火気に対する取り扱いを身に着けて頂くことを目的とした「火災予防」と、救急の観点から、救急搬送件数が著しく増加する中で、いかに救急車の世話にならないよう考えていただくことや、市民に対し応急手当を普及させる「予防救急」という

特に今一番力を入れていることが、「住宅用火災警報器」の設置を普及させることです。消防法が改正され、全ての住宅に設置が義務付けられました。まだあまり認知されていませんが、自治会や町内会へ出向いて説明をしています。また、地元FMラジオやケーブルテレビなどに出演し、予防の普及に努めています。

『皆さんのお宅には、住宅用火災警報器は設置されていますか?』

このように、市民の皆さんとの関わりが多い仕事をさせていただき、やりがいを感じつゝも、私も現場に憧れて消防士になつた端くれです。いつ人事異動で現場に配属になつてもいいように、体力トレーニングは欠かさないようにしておかないと!「メタボリック」な消防士にならないよう頑張ります。

3回生

中 村 有 孝

(映画プロデューサー)
「たかが映画ですが、エールを送ります。」



同窓生だより



先日、十代から二十代の若いタレントや学生に、黒澤明の『用心棒』や内田吐夢の『飢餓海峡』、小津安二郎の『東京物語』などの古き良き時代の日本映画を見せる機会がありました。皆が皆、映画に魅せられ、熱く映画を語り出すのです。正直驚きました。現代に向こうとうということは、「商品価値」を探ることではないと改めて痛感しました。統計学的な「商品価値」でしか客は呼べないと考えているのは、映画界の人間だけのようです。

映画だけでなく、戦後の日本は余りに商売に走り過ぎました。今の子供たちの悲しい事件、悲痛な叫びは、そんな社会の歪みの反映です。同じ学びの窓で育った先輩、同輩、そして

題性：心から笑つて泣いて感動したいという観客の気持ちは置き去りで、CMで煽るばかりです。

今日本の日本映画界では、これまで以上に映画の「商品価値」ばかりを重視しています。ベストセラー本の映画化、人気タレント総出演のバラエティー番組的なキャスティング、話題性：心から笑つて泣いて感動したいという観客の気持ちは置き去りで、CMで煽るばかりです。

後輩の皆さんも、あらゆる困難に向かいながら、同じ時代を生きていると考えると勇気がけられます。世の中は、今を生きている僕らの共同作業の結晶です。僕は僕の役割、人の心を動かす映画を作ります。頑張りましょう、お互い。未来はまだ、僕らに託されたばかりです。

7回生

中島 学 (NZ在住)

A Letter from New Zealand

中学、高校では英語の成績は1か2だった僕が、高校2年生の時New Zealand語学研修に参加し、当然会話が出来るはずもなく、ただそんな中でもNZでの滞在は楽しく感じました。言葉が理解できたらもっと有意義だろうと英語への最初の興味はそんな単純なものでした。僕は一度思いついたらとことんやる性格で、帰国後NHKの基礎英語 洋画、洋楽に触れ、ホームステイの家族と文通を続けるうちにだんだん英語を理解できるようになり欲がわいてきました。そして卒業後すぐ再びNZに渡航しました。語学学校、旅行の専門学校を経て、いざ、就職となり1件目の旅行代理店は偶然日本人スタッフが帰国するということで運よく採用されたのですが、倒産してしまいました。その後、2件目の会社も同じ理由ですぐ決まり、働くことが出来ました。この旅行代理店で働けたことによってリスニング、表現力、度胸がついたことに感謝しています。そんな順調な中、ただ海外経験だけではなく何か形にしたいと思い、丁度ビザが切れる頃と重なり永住権取得を考え始めました。その頃永住権取得は大学卒業であることが条件だったので、大学に入ることになりました。NZの大学は学費が高くまだ英語

力が十分ではなかったので、一時帰国して愛知県立大学外国語学部英米学科(2部)に入りました。大学の授業は勿論ですが、NZに帰つてもすぐに就職できそうもないだろうとアルバイトで預金する生活は本当にハードでした。案の定、再度NZに帰つた時は永住権がないという理由で何軒もの会社に断られてしましました。(ここで仕事をする、永住権取得の為ならどんな職種でもいいのではないかと旅行業界にこだわった為)約1年間、職場を見つかりませんでした。ビザが切れるギリギリ前にやっと採用されたものの労働条件に満足できなかつたことと、日本企業だった為、英語力が伸びないと想い退職しました。それから違うビザに切り替えて職探しをしている時に、オーストラリアに本社がある旅行代理店に採用され、今に至っています。ここもすぐに採用されたわけではなく、3度応募し、日本人スタッフの帰国で空席になつたためでした。ここでビザをサポートしてもらい、昨年の5月に念願の永住権を取得できました。昨年12月、そのどんぐりの木が伐採されました。枯れてしまつたのです。昨年夏あたりから本校周辺では、隣接する愛知県農業試験場も含めて松枯れの被害が発生し、それが原因と思われます。生徒はもちろん、教職員、スクールバスの運転手さん達は、一抹の寂しさを感じております。

一方、正門をくぐり本館に向かう道の左側(スクールバス駐車場側)には、十数本の桜の木が植えられています。開校以来、グランドの周りに少しずつ植えてきたのですが、その桜の木が近年ずいぶんと大きくなりました。「一年先を見るなら花を植えよ。十年先を見るなら木を植えよ。五十年先を見るなら人を育てよ」と言われます。春になり入学式、新しい生徒を迎える頃になると、どんぐりの木に変わり、桜の木が登校する生徒を見守るようになりました。

◆「どうりの木」

榮徳高校では、昭和58年の開校以来、朝の立ち番指導(おはよう運動)を実施しております。登校する生徒に元気に「おはよう」と声かけをし、変わった様子の子はないだろうかと生徒の様子を観察するものです。

本校正門横、現在のスクールバス駐車場に、3本の大きなどんぐりの木がありました。このどんぐりの木は、真夏の暑い日には木陰を作り、真冬の雪の日には傘になります。登校する生徒を見守つてきました。秋の落ち葉の季節には、どんぐりの実を踏みつぶし登校したものです。

昨年12月、そのどんぐりの木が伐採されました。枯れてしまつたのです。昨年夏あたりから本校周辺では、隣接する愛知県農業試験場も含めて松枯れの被害が発生し、それが原因と思われます。生徒はもちろん、教職員、スクールバスの運転手さん達は、一抹の寂しさを感じております。

永住権があるからといってNZでの生活が容易ではないということを実感する時がありますが、NZでここまでやつてきたのだから焦らず進んでいこうと思います。思い返してみると本当に毎回ビザの取得に大変苦労したのですが、なぜそんなにNZにこだわつたのか、なぜNZだったのか、NZは僕にとって何なのかは分かりません。ただ何かが自分に合っていたこと、ここでしか出会えなかつた人たちがたくさんいること、それに一度決めたことは途中で諦めなかつたことだと思います。現在は少し殺風景となつた正門で、朝の立ち番指導は続けられています。



15回生

富岡哲也

(愛知県立高等学校教諭)

早いもので、栄徳高校を卒業してから、六年以上が経ちました。現在私は、愛知県立幸田高等学校の教員として働いています。皆さんのが、教員の仕事と聞いて、はじめに思い浮かべるのは、生徒に対して授業をする仕事があり、それが予想以上に大変だということではないでしょうか。しかし、いざ実際に自分が働いてみると、授業以外にも多くの仕事があり、それが予想以上に大変だということに気づかされました。

当然のことながら、授業をするためには、教材研究といわれる準備をしなければなりません。それに加えて、学級担任をしているのであれば、欠席や遅刻、早退をした生徒への対応。さらに、分掌と呼ばれる学校を運営していくための教科以外の仕事があります。体育大会や文化発表会、修学旅行などの行事には、多くの時間と人を割いて事前準備を行います。最後に、部活動の顧問をしていると、土日や祝日も練習、試合と忙しい日々が続きます。

早いもので、栄徳高校を卒業してから、六年以上が経ちました。現在私は、愛知県立幸田高等学校の教員として働いています。皆さんのが、教員の仕事と聞いて、はじめに思い浮かべるのは、生徒に対して授業をする仕事があり、それが予想以上に大変だということではないでしょうか。しかし、いざ実際に自分が働いてみると、授業以外にも多くの仕事があり、それが予想以上に大変だということに気づかされました。

当然のことながら、授業をするためには、教材研究といわれる準備をしなければなりません。それに加えて、学級担任をしているのであれば、欠席や遅刻、早退をした生徒への対応。さらに、分掌と呼ばれる学校を運営していくための教科以外の仕事があります。体育大会や文化発表会、修学旅行などの行事には、多くの時間と人を割いて事前準備を行います。最後に、部活動の顧問をしていると、土日や祝日も練習、試合と忙しい日々が続きます。

現在は夕方のニュース番組「スーパーJチャンネル」でディレクター（演出）の補佐を担う、アシスタントディレクターとして日々の仕事をこなしています。具体的な仕事内容は取材ネタのリサーチ、ロケ（撮影）に同行し、車や食事の手配、出演者回りのケア、編集作業の手伝い、放送当日のオペラエア業務等でプレーさせてもらっています。高校からラグ

す。そして若さだったと思います。永住権があつて英語が話せる人はたくさんいます。その決して特別ではないけれど、少し恵まれた中でおごることなく、誠実に生きていこうと思っています。

す。
そのような仕事を通して、われわれ教員が一番やらなければならないことは、生徒に達成感を味わわせることだと思います。つまり、自分の力で何かを成し遂げたと思えるような

体験をさせ、自信をつけてほしいのです。私は、中学から大学までの十年間、ラグビーをやり遂げたことで、礼儀や友情、苦しいときには頑張れる心などの、「人生」という長い旅の必需品を、手にすることができました。その中でも、高校生のときに恩師の先生からいたいた教えは、今も私の宝物です。

恩師の先生が私にしていただいたことを、今度は私が、幸田高校の生徒にしてあげなければなりません。そのためにも自分自身が努力を重ねて、更に磨きをかけていく思います。



16回生

近添有賀

(テレビ朝日映像株式会社)

栄徳高校を卒業し早6年が経ちました。時代の経つのは早いもので、私も社会人1年目が過ぎようとしています。高校時代はソフトボール部での練習、補習授業と忙しい毎日を送っていました。高校卒業後、一年間の浪人生生活を経て明治大学へ進学しました。大学ではラクロス部に所属し、学生生活を謳歌しました。さて現在私はテレビ朝日映像株式会社に入社し、番組制作の仕事をこなしています。

現在は夕方のニュース番組「スーパーJチャンネル」でディレクター（演出）の補佐を

担当します。具体的な仕事内容は取材ネタのリサーチ、ロケ（撮影）に同行し、車や食事の手配、出演者回りのケア、編集作業の手伝い、放送当日のオペラエア業務等でプレーさせてもらっています。高校からラグ

18回生

佐合佑太

サントリーサンゴリアス（ラグビー部OB）
自分は今年4月からサントリーサンゴリアスでプレーさせてもらいます。高校からラグ

など多岐

に渡つて
います。

また昨年

11月末に

放送され
た、テレ
ビ朝日系

ビを始めて、最初は「こんなにつらいスポーツはいつかやめてやる」という気持ちもありました。でも周りの同期や先輩、後輩のがんばる姿を見て、自分だけ逃げだすようなことをしちゃいけないし、悔しいので歯をくいしばつてがんばったこともあります。しかし、次第に試合に出場するようになって、いざなにラグビーの楽しさに気付いて、いつも頑張れる心などの、「人生」という長い旅の必需品を、手にすることができました。その中でも、高校生のときに恩師の先生からいたいた教えは、今も私の宝物です。

恩師の先生が私にしていただいたことを、今度は私が、幸田高校の生徒にしてあげなければなりません。そのためにも自分自身が努力を重ねて、更に磨きをかけていく思います。

このトッピングで通用するような力を持つているのか、今ひとつ自信が持てずにいました。何度か社会人チームの練習にも参加させてもらいました。しかし圧倒的なレベルの差に 맞てまだ力不足だということを感じさせられました。それからもさらに上のレベルのプレーを目指して練習をして試合を重ねてきました。そして3年生の時大きなケガをしてしまい、手術をすることになり、社会人でプレーすることもあきらめようかと思うこともありました。そんな時両親やチームの人でプレーすることもあきらめようかと思うことになりました。そんな時両親やチームのスタッフの方々に支えてもらい、夢をかなえることができました。しかしこれが第一歩をふみ出したことすぎません。サントリーサンゴリアスは日本で1、2を争うチームで、これらからじけうことが多くあると思いますが、がんばって1日でも早くレギュラーとして試合に出場したいと思っています。そしてさらなる高いレベルのプレーヤーを目指してやつていいと思っています。

平成17年度栄徳高等学校同窓会決算報告
収支決算書（自H17.4.1～至18.3.31）

項目	金額（円）	備考
収入の部		
同窓会入会金	312,000	312人×1,000円
同窓会終身会費	936,000	312人×3,000円
雑収入	8,596	受取利息・総会差額分
小計	1,256,596	
前年度繰越金	11,601,640	
収入の部合計	12,858,236	

項目	金額（円）	備考
支出の部		
通信費	353,165	同窓会総会発送費用
会合費	37,560	役員打合せ費用
行事費	33,600	入学式・卒業式生花費用
記念品費	330,000	卒業生記念品代
小計	754,325	
次年度繰越金	12,103,911	
支出の部合計	12,858,236	

平成18年4月28日
以上の通り報告いたします。
監査の結果正確であることを認めます。
会計 保母 康雄
監事 渡邊 妙穂
行財務 加納 順
記念品 藤井 晴信

平成18年度栄徳高等学校同窓会予算

項目	金額（円）	備考
収入の部		
同窓会入会金	339,000	339人×1,000円
同窓会終身会費	1,017,000	339人×3,000円
雑収入	1,200	受取利息
小計	1,357,200	
前年度繰越金	12,103,911	
収入の部合計	13,461,111	

項目	金額（円）	備考
支出の部		
委託料	60,000	データー管理費用
通信費	400,000	ホームページ開設案内状
会合費	50,000	役員打ち合わせ費用
行事費	33,600	入学式・卒業式生花費用
記念品費	339,000	卒業生記念品代
小計	882,600	
次年度繰越金	12,578,511	
支出の部合計	13,461,111	

☆同窓会からのお知らせの一割が転居・結婚にともなう住所変更のため戻つてきしております。
同窓生で、住所、お名前の変わられた方、是非ご連絡をお願いします。
☆最近 栄徳高校の同窓会や事務室などの名を借りて、同窓生の住所、携帯電話、生年月日等の個人情報の問い合わせの電話が頻繁にかかるつているようですが、同窓会や事務室ではそのような問い合わせは一切しておりません。同窓会・事務室とは全く関係がありませんので、十分にご注意ください。

編・集・後・記

7号も皆様のご協力により、発刊することができました。昨年は、同窓会総会が開催されましたので、「同窓会だより」はお休みでしたが、今回は、一年ぶりに同窓生のご活躍と母校の発展をお伝えすることができます。ご多忙のなか寄稿していただいた方には誠にありがとうございました。
なお、同窓会事務局では、今後ホームページに総会のご案内や「同窓会だより」等を掲載し、さらに充実したものにしたいと考えています。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

個人	男子	女子

個人	男子	女子

個人	男子	女子

個人	男子	女子

教頭	竹橋義明先生	(数学)
教諭	山田賢宏先生	(数学)
教諭	森下忠章先生	(英語)
教諭	鈴鹿国際大学から	
教諭	川島光三先生	(数学)

平成18年度の本校職員の異動について下記のように報告いたします。

〔退職された職員〕

教頭 西脇勇夫先生 (数学)
引き続き非常勤講師として勤務されています。

平成18年度の本校職員の異動について下記のように報告いたします。

職員移動